

# とよだ保育園

令和4年度

## 事業報告書

社会福祉法人 とよだ福祉会

## 目次

- 1、施設の概要
- 2、人員推移状況調
- 3、年間行事実施概要
- 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況
- 5、保守安全点検実施状況
  - ①消防用設備等点検
  - ②遊具等設備等点検
- 6、職員会議、職員研修の状況
- 7、令和4年度 クラス別自己評価

# 1、施設の概要

- (1) 施設の種別 児童福祉法、第Ⅱ種 (保育所)  
 (2) 設置・経営主体 社会福祉法人 とよだ福祉会  
 (3) 開設年月日 昭和55年4月1日  
 (4) 定員 90名  
 (5) 位置 弘前市大字高田1丁目13番地5  
 (6) 施設規模及び構造

①敷地面積 1,322.92 m<sup>2</sup>

区 分	面 積 (m <sup>2</sup> )	備 考
総 面 積	1,322.92 m <sup>2</sup>	
建 面 積 (延 面 積)	682.08 m <sup>2</sup> (694.15 m <sup>2</sup> )	
野 外 遊 戯 場	600.00 m <sup>2</sup>	
そ の 他	40.84 m <sup>2</sup>	

②建物の構造

木造亜鉛メッキ鋼板葺二階建

③建物の状況 (内訳)

1階

単位 : m<sup>2</sup>

室 名	面 積
事務室・医務室	19.87
保育室1 (2歳児)	37.71
乳児室兼ほふく室②	37.71
乳児室兼ほふく室②便所	7.13
保育室3 (5歳児)	65.22
保育室4 (3歳・4歳児)	62.94
乳児室兼ほふく室①	65.84
乳児室兼ほふく室①便所	1.65
多目的遊戯室(2室)	56.31
遊戯室	54.40
教材室	16.66
1階階段室	7.45
厨房	20.70
調理員 休憩室	6.63
調理員 便所	1.65
食品庫	3.31
冷凍庫置場	1.92
調乳室	3.31
沐浴室(2カ所)	4.96
玄関	13.25
廊下	74.72
職員用便所	3.73
園児用便所(2カ所)	20.72
遊具庫	9.94
押入 (3カ所)	9.10
勝手口(3カ所)	5.78
水飲み場(3カ所)	3.63
その他	3.89
計	620.13

2階

単位 : m<sup>2</sup>

室 名	面 積
2階教材室・遊具庫・職員休憩室	52.49
2階物置	21.53
計	74.02
合計 (1階+2階)	694.15

## 2、令和4年度 人員推移状況調

単位：人

組 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	16
4歳児	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	11
3歳児	12	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12
2歳児	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	16	16
1歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
0歳児	5	5	5	5	5	6	7	7	7	7	9	11
合計	77	76	76	76	76	75	76	77	77	77	80	82

## 3、年間行事実施概要

月	年間保育行事	備考	月	年間保育行事	備考
4月	1 入園式 2 内科健診 3 歯科健診 4 ならし保育	(各月共通) 清潔検査 身体測定会 お誕生会 避難訓練 サイン教室	10月	1 ちびっ子やきゅう大会 2 職員健康診断 3 医療福祉大学実習 4 厚生学院実習 5 徒歩遠足 6 りんごもぎ体験 7 総合避難訓練・不審者対策 8 歯科健診 9 内科健診 10 ハロウィンパーティ	はるか夢球場  りんご公園 消火作業訓練含む 嘱託医師・金森歯科 嘱託医師・村中小児科
5月	1 こどもの日お祝い会 2 和太鼓クラブ顔合せ 3 野菜苗植え 4 交通安全教室 5 総合避難訓練・不審者対策 6 街頭防火呼びかけ	和太鼓クラブ参加  消火作業訓練含む	11月	1 七五三お宮参り 2 勤労感謝職場訪問	高田神社お宮まいり 東消防署
6月	1 東消防署慰問		12月	1 新年度入園受付 2 クリスマス生活発表会 3 もちつき会 4 御用納め 5 希望保育	
7月	1 七夕 2 体験学習 3 ねぷたごっこ 4 プール参観	和太鼓クラブ参加	1月	1 御用始め 2 お正月遊び 3 凧絵制作 4 和太鼓クラブお別れ会 5 医療福祉大学実習 6 ドーナツづくり	和太鼓クラブ参加
8月	1 じゃがいも掘り 2 福祉施設職場体験 3 大掃除 4 縦割り保育	お盆	2月	1 お店屋さんごっこ	
9月	1 十五夜お月見会 2 厚生学院保育実習 3 ミニ運動会 4 保育参観 5 虫取り遠足	サンライフ  弥生いこいの広場	3月	1 ひなまつり 2 お別れ会 3 保育証書授与式 4 入園説明会 5 縦割り保育	

## 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況

### 避難訓練

月	災害発生場所	災害発生原因	避難場所	誘導経路及び避難方法	時間
4/27	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:15
5/27	給食室 総合避難訓練	天ぷら油による引火	すみれ組 ゆり組	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、すみれ・ゆり組に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての消火訓練。	10:00～ 10:30
6/28	岩手県	岩手県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	9:45～ 10:05
7/28	給食室	湯沸かし器の異常加熱による火災	園庭	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 15:20
8/26	弘前市 高田周辺	台風による 水害・停電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、水害・停電があることを知らせる。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	10:00～ 10:15
9/28	事務室	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 10:15
10/27	遊戯室 総合避難訓練	漏電による火災	園庭	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	9:55～ 10:30
11/28	宮城県	宮城県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	10:00～ 10:20
12/27	秋田県	日本海地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、防寒具を着用し遊戯室に避難する。0～1歳児は防災マットの上に座る。	9:45～ 10:05
1/27	弘前市 高田周辺	強風による停電	遊戯室	強風による停電だと知らせ、保育者の指示に従い、防寒具着用で遊戯室に避難する。アレルギー児は専用のウェアを防寒具の上に着用する。0～1歳児は防災マットの上に座る。	15:00～ 15:20
2/27	弘前市 高田周辺	漏電による火災	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従い防寒具着用で遊戯室に避難する。アレルギー児は専用のウェアを防寒具の上に着用する。0～1歳児は防災マットの上に座る。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 15:20
3/22	八戸市	太平洋地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、防寒具着用で遊戯室に避難する。アレルギー児は専用のウェアを防寒具の上に着用する。0～1歳児は防災マットの上に座る。	15:00～ 15:25

### 不審者対策訓練

月	実施場所	対象児童	実施内容	時間
5/27	遊戯室	5・4・3才児	防犯標語「いかのおすし」の話をし、不審者に声を掛けられた時の対処法を実践しました。	10:10～ 10:25
10/27	遊戯室	5・4・3才児	不審者に声を掛けられた時の対処法を実践しました。	10:10～ 10:25

## 5、保守安全点検実施状況

(1) 消防用設備等点検

令和4年5月18日（第1回）、令和4年11月11日（第2回）

(2) 遊具等設備等点検

令和4年5月21日

(3) 安全点検結果

4/11、4/25、5/7、5/26、6/10、6/27、7/9、7/26、8/10、8/26、9/5、9/29、10/7、10/25、11/7  
11/24、12/5、12/26、1/10、1/23、2/14、2/27、3/9、3/22（月2回点検）

## 6、職員会議、職員研修の状況

①職員会議の開催状況

会議名	開催回数	参集範囲
職員会議（月案）	12回	全職員
未満児会議	12回	10名
以上児会議	12回	4名
給食会議	12回	4名
行事打ち合わせ	12回	全職員
職場内部研修	12回	全職員

②職員研修の状況

研修会名	開催月	のべ参加人数	外部・内部別
職場内部研修	2月	4名	外・ <input checked="" type="checkbox"/> 内
消防研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
交通安全研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
給食研修	2月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
新任保育士研修	5月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
キャリアアップ研修	6・9・10月	15名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育士研修	7・8・10・11月	8名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
事務研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
主任保育士研修		名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育園園長研修	11・2月	3名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
施設長研修	4・6・10・2月	5名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内

## 7、令和4年度 クラス別自己評価

<p>さくら組（5歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園生活の流れに見通しがもてるように声をかけ、時計を意識しながら行動できるようになったのでよかった。</li> <li>・1年にわたり、感染症対策をしてきたので、手洗いや手指消毒が身についた。コロナウイルス感染症が流行し欠席者が増え、行事に追われたので大変だったが、子どもたちの頑張りに支えられた。</li> <li>・約束事を守ったり、小学校就学に向け期待が持てるようになった。</li> <li>・好きな遊びや興味をもった事柄に取り組み、充実感や達成感を味わうことができていた。</li> </ul>
<p>ゆり組（4歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との関わりが深まり、集団で遊ぶ姿が増えたが、トラブルもあって保育者に考えや思いを伝える場面が多かった。相手の気持ちを考えたり、できるだけ自分たちで解決できるような関わり方をしたことで、気持ちを伝え合い解決しようとする姿が見られるようになってきたが、これからも子ども同士でしっかりと話し合える場面を増やしていきたい。</li> </ul>
<p>すみれ組（3歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組体操やピアノと初めて取り組むことがあったが、「やりたい」という気持ちを持ち、過程の中で個人的に関わっていくことで「出来た」という小さな達成感の積み重ねが、1つの物事をやり遂げられることにつながっていた。</li> <li>・友だちとのやりとりの中で、まだまだトラブルはみられるも、次第に言葉を用いて気持ちを伝えるようになってきている。また異年齢児の様子を見るなどし、子どもたちなりにこうしてみようとする行動にうつし遊びの幅にも広がりがみられ、楽しめるようになってきた。</li> <li>・目に見えない感染症に対して、手指消毒やマスク着用を頑張っていたことは感心している。</li> </ul>
<p>ちゅうりっぷ組（2歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人差の大きい年齢であるため、個々に合った関わりを心がけるようにしたことで、基本的な生活習慣が身に付いてきている。自分でやろうとする意欲的な気持ちを認め、励まし「できた」という経験を多くすることで、自信につなげるようにした。友達の間関わりの中で、自分の思いを伝えたり相手の思いにも気づけるように思いを代弁したりしてきたが、まだまだ自分の思いを通そうとする子もいるので、思いを受け止めながら、相手の思いを受け入れられるようにしていかなければいけなかった。</li> </ul>
<p>つくし組（1歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りのことを自分でできるようになる。トイレトレーニングを進める、けじめをつけられるように気持ちにメリハリをつけることができるようになるという3つの目標を基に保育を行ってきた。身の回りことを自分でできるようにするという目標では、保育者の言葉を理解して行動につなげるという点やズボンのゴムがきつかったり、コップ袋の入れ口が小さい為、コップを入れることができないなど、子ども達が“やりたい”という意欲があってもできないなど、これらの2つの点で苦戦して行動できない子どももおり、物理的に難しい点については保護者に協力してもらい、できるようにはなったものの、言葉の意味を理解して行動につなげるという点においては、伝え方が難しく達成できなかった子もいた。もっと一人一人に合った方法を根気強く関わりながら見つけていけばよかったと感じた。トイレトレーニングでは1人1人ひとりのペースに合わせて無理なく進め、クラス全員ではないが、布パンツで過ごす時間が増え、トイレで排尿や排便する感覚をつかみ、</li> </ul>

<p>つくし組（1歳児）</p>	<p>排尿を教えてくれる子も出てきたのでよかった。けじめをつけるという目標については、保育者が変わってしまったこともあり、気持ちが落ち着かなかったり、不安が行動に出てしまってる子に連れられる子も多く、全体的に落ち着きがなくなってしまうことや自分の気持ちをコントロールできなったり、上手に切り換えをすることが難しい子もいたが、気持ちに共感したり、何故そのような行動を取るのか考えたり、気持ちを代弁したりして、心に安心感を与えたり、信頼・愛着関係を構築することで、けじめをつけて行動できる子が増えた。また、子ども一人一人に合わせた関わりを丁寧に大切にしていけることを大事に関わることが出来たと思う。</p>
<p>たんぽぽ組（0歳児）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月は5人でスタートし、子ども達の月齢も高い子が多かったこともあり、散歩では歩けるようになるべくつをはかせて歩かせたり、少し遠くの公園まで散歩してみたり、子ども一人一人とも十分なスキンシップや関わりを持つことができ、ゆったりと進めることができた。一人一人の成長に合わせて離乳食を進めたり、段階に合わせた対応などきちんと進められたので良かった。行事もコロナでいつもよりは少なかったものの、参観日やお遊戯会などに参加し、成長した姿を見せることができて良かった。後半少しずつ子どもも増え、その中で子ども同士の関わりも増えてきたことでトラブルも多くなり、噛みつきやひっかきも見られた。なるべく事前にふせがるよう、保育士同士で連携をとったりして進めていたが何度か噛まれたりしてしまったりはととても反省すべき点だと思っている。ケンカは成長する上で必要なことだが、ケガはふせぐようにしたい。又、2月、3月と進級へむけて、自分で身の回りのことなど、できるところはやらせようとしてきたが、新入園児が2人ずつ入園したこともあり、クラス内がバタバタしてしまい、赤ちゃん返りのような行動をとる子も見られているので、なるべく一人一人とスキンシップをとり、安心できるよう残りの日を過ごしていきたい。</li> </ul>
<p>給食</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は、コロナウィルス感染で年齢ごとに休園措置になり、対応してきたが給食停止することなく、子ども達に給食が提供でき、衛生管理も徹底したことで、食中毒を出すことなく無事に給食業務を終えることができたと思っている。食育活動でも今年度はほっけの三枚おろし実演ではあったが、食の大切さから命の大切さを伝えることができた。これまでには、あまり対応することがなかった咀嚼や嚥下、偏食など食に問題がある子への食事対応が増え、担任と話をしながら進めていき、少しずつ食べれるように支援できたと思っている。</li> </ul>